

店頭で「有機」や「オーガニック」と表示して販売することが可能な食品は、有機JASマークを付されたもののみです。

しかし、有機JASマークについて、「どのようにお客様に伝えていったらよいか」、「このような表現は正しいのか」など、お悩みになる場面もあるのではないのでしょうか。

今回は、農林水産省が新たに作成した「**有機JASの紹介用素材（ポップ、ポスター）**」をもとに、**お客様への有機JASの伝え方のポイント**をご紹介します。

さらに、有機JAS以外にご注目いただきたいJASについてご紹介します。

日 時：令和6年3月26日（火）14時30分～15時30分（予定）

場 所：オンライン

（teams利用予定。参加申し込みいただいた方にリンクをお送りします）

内 容：

- ① 5分でわかる！有機農産物のキホン
- ② お店ですぐに使える！有機JASの紹介用素材のポイント
- ③ こちらも併せて！注目すべきJASのご紹介
- ④ 質疑応答

説明者：農林水産省 有機農業担当、JAS担当など

※③について民間のJAS関係者が参加・説明する場合があります。



## 【参加お申込み、お問合せ先】

・農林水産省JASウェブサイト

<https://www.maff.go.jp/j/jas/index.html>



☆参加いただける場合には、

①お名前、②御所属（企業名、部署、役職等）③連絡先（電話番号、メールアドレス）を明記のうえで、「[jas\\_kokusai@maff.go.jp](mailto:jas_kokusai@maff.go.jp)」にメールをお願いいたします。

【締切：3月25日（月）】

☆ご不明な点等ありましたら、上記メール又はお電話にてお気軽にご連絡ください。

担当：農林水産省食品製造課基準認証室（三浦、橋本佳子：03-6744-2096）

店頭で  
使える！

有機JASの紹介用素材ができました！

最近、消費者の皆様からも注目が集まっている「有機食品」

しかし、店頭でアピールする際に、  
どのように表現したらよいかお困りになったことはありませんか？

「健康に良い」と  
言える？

「無農薬」と  
同じ？

そんなお悩みに答えるために、  
農林水産省が有機JASの紹介用素材を作成しました。

こちらをそのまま使っても、文言を引用しても大丈夫です。

ぜひご活用ください！！



地球にやさしい目印です。



有機JASマーク

詳細はこちら



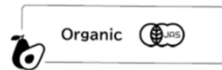
有機食品とは

農薬や化学肥料、添加物といった化学物質にできるだけ  
頼らず環境に配慮して生産された食品のことです。

有機JASマークとは

第三者機関から認証を受けた生産者や製造者により  
国際的にも通用する有機JASの基準に基づいて日々の  
管理が行われた証です。

農産物、畜産物とこれらの加工食品は、有機JASマーク  
がないと「有機」や「オーガニック」と表示できません。



MAFF  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省



有機JASマーク

地球にやさしい  
目印です。

有機農産物とは



農薬や化学肥料などの化学物質にできるだけ頼らず環境に配慮して生産  
された農産物のことです。

第三者機関から認証され、国際的にも通用する基準をクリアした証として  
有機JASマークが付けられています。

有機JASの  
詳細はこちら



MAFF  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省



有機JASマーク

地球にやさしい  
目印です。

有機畜産物とは



有機農産物など環境に配慮して生産された飼料を与え、苦痛やストレス  
を与えず快適に暮らせるよう配慮して育てた畜産物のことです。

第三者機関から認証され、国際的にも通用する基準をクリアした証として  
有機JASマークが付けられています。

有機JASの  
詳細はこちら



MAFF  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省



有機JASマーク

地球にやさしい  
目印です。

有機加工食品とは



有機農産物や有機畜産物など環境に配慮して生産された原料を使用し、  
添加物など化学物質にできるだけ頼らず作られた加工食品のことです。

第三者機関から認証され、国際的にも通用する基準をクリアした証として  
有機JASマークが付けられています。

有機JASの  
詳細はこちら



MAFF  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省

これらの素材はこちらからダウンロードできます！→



担当：農林水産省食品製造課基準認証室（有機班：03-6744-7139）